

## 要請番号 (JL51525A09)



国名	職種コード 職種	年齢制限	活動形態	区分	派遣期間	派遣隊次
ケニア	G158 理科教育		個別	交替 2代目	2年	・2025/3・2026/1・ 2026/2

### 【配属機関概要】

#### 1) 受入省庁名 (日本語)

教育省

#### 2) 配属機関名 (日本語)

ニヤタオ高等学校

#### 3) 任地 (キスム郡アワシ) JICA事務所の所在地 (ナイロビ)

任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間 (車で約 6.0 時間)

#### 4) 配属機関の規模・事業内容

配属先は2009年に開校した男女共学の公立高等学校(2025年より3年制、日本の高校1~3年相当)で、生徒は13~20歳、全校生徒数約550名、各学年3クラスあり、1クラスあたり60~70名程度、教職員数は30名程度。1日10コマ、1コマ40分で時間割が組まれている。寄宿生はおらず、生徒の大半は近隣地域から徒歩30分~1時間以上かけて通学している。課外活動には進路相談・ガイダンス、宗教関係の講義、スポーツなどがあり、不定期に実施されている。2025年1月まで初代隊員(理科教育)が活動した。なお、敷地に隣接して初等学校も併設している。

### 【要請概要】

#### 1) 要請理由・背景

2025年1月よりケニアでは新しいカリキュラムが導入され、生徒主体の教授方法が推奨されることになったが、そのような授業を展開できている教員は少ない。配属先の生徒たちは地域でも学力が低いとされており、科学に対する苦手意識も強い。その上、教員の数も足りておらず、教員一人当たりの負担が大きくなっている。その様な中、一人の教員として生徒主体の授業を展開し、課外活動にも取り組んでいる初代隊員を校長は大変評価している。引き続き生徒の学習意欲と学力の向上に取り組み、その手法を同僚教員にも広めていって欲しいという思いから後任の要請に至った。

#### 2) 予定されている活動内容 (以下を踏まえ、隊員の経験をもとに関係者と協議して計画を立て、柔軟に内容を変更しながら活動を進めます)

隊員の得意分野を踏まえて、校長、教員と相談の上、以下の活動を行う。

- 一人の教員として、1~3年生(日本の高校1~3年に相当)の理系教科(化学・物理・生物)の授業を行う。
- 生徒の学力・意欲の向上、同僚教員の授業力の向上につながると思われる活動を配属先に提案し、実践する。
- 可能な範囲で、音楽、美術、スポーツなど自身の興味・技術を活かし、課外活動を通じた情操教育に取り組む。

#### 3) 隊員が使用する機材の機種名・型式、設備等

教室、黒板、チョーク、教科書、職員室の事務機や椅子、フラスコ、ビーカー、アルコールランプ等実験器具

#### 4) 配属先同僚及び活動対象者

配属先同僚:

校長(50代男性)、教員約20名(うち理科教員は5名)

事務員やキッチンスタッフが若干名(教員は大学または教員養成学校卒、20~50代)

活動対象者:

高校1~3年生の男女、約550名(13~20歳が中心)

5) 活動使用言語

英語

6) 生活使用言語

スワヒリ語

7) 選考指定言語

英語(レベル:B)

**【資格条件等】**

[免許]：(中学校又は高等学校教諭(理科))

[学歴]：(大卒)化学 備考：同僚と同等の学歴が必要のため

[性別]：( ) 備考：

[経験]：(指導経験)2年以上 備考：授業を行うため

[汎用経験]：

- ・理科実験の経験や薬品・器具の知識

**任地での乗物利用の必要性**

不要

**【地域概況】**

[気候]：(熱帯雨林気候) 気温：(10~25°C位)

[電気]：(不安定)

[通信]：(インターネット可 電話可)

[水道]：(不安定)

**【特記事項】**